

研究機関：東京大学地震研究所 中井研究室)

受入研究者：中井 俊一（教授）

研究分野：同位体地球化学，年代測定

研究概要

海底熱水鉱床の硫化鉱物の放射非平衡年代測定。海底熱水系がどの程度の期間にわたり活動を続けているか、あるいはどのくらい前に活動したかを調べています。現在は、分析法の検討を続けているところで、ルーチン分析にはなっていません。重晶石の年代測定も試行中です。

チムニーの中の鉱物の微量元素組成，鉛やストロンチウム同位体比組成で鉱液の起源を探ることも可能です。

分析手法

1. 同位体比分析。同位体比測定を応用した年代測定
2. 微量元素分析

コラボレーションの提案例

チムニーの金属元素の起源や鉱床生成過程を研究している学生さんに、同位体を用いた研究手法を適用する場を提供することができます。

受入側の研究に関する文献、書籍

- 石橋純一郎・中井俊一・豊田新・熊谷英憲・野口拓郎・石塚治 地球化学的手法による熱水活動変遷の解析，地学雑誌，118，1186-1204. (2010).
- Watanabe, Y., Nakai, S. and Lin, A. Attempt to determine U-Th ages of calcite veins in the Nojima fault zone, Japan. *Geochem. J.*, 42, 507-513 (2008).
- Watanabe, Y., Nakai, S., Hiruta, A., Matsumoto, R. and Yoshida, K. U-Th dating of carbonate nodules from methane seeps off Joetsu, Eastern Margin of Japan Sea. *Earth Planet. Sci. Lett.* 272, 89-96 (2008).

住所：113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1

連絡先：03-5841-5698

研究者メールアドレス：snakai@eri.u-tokyo.ac.jp

研究室 HP アドレス：http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/nakai_lab/